

2024年度「製造拠点省力化機器導入促進補助金」（札幌市補助事業）交付決定事業者一覧 < 11件 >

No.	企業・団体名	事業計画名	事業の概要
1	有限会社入久三浦水産 【小樽市】	たら子バラコ分離機の導入による省力化と生産性の向上	当社では、永年培ってきた技術で北海道産原料の(塩)たら子の製造を行っております。業務向けのおにぎり具材として、たら子の薄皮を除去した『たら子ほぐし』、調味を加えた『明太子ほぐし』のニーズが近年増え、原材料の確保と生産能力の増強が求められております。しかし、従業員の高齢化と近年の深刻な人手不足・就労時間の短縮等の要因による生産能力の低下を補う為、たら子バラコ分離機を導入し、作業員の作業負担を軽減(省力化)し、バラコ(ほぐしたら子)の生産性向上を図り、十分な供給体制を整え、受注増と新たな付加価値の高い商品開発に取り組みます。
2	菓子遊煎株式会社 【札幌市】	コンテナ洗浄機導入による省力化事業	一日約60枚の食品保管用コンテナをのべ約3時間(約3分/枚)かけて手洗いしている。一方で正社員の残業は常態化しており、商品付加価値に影響しない部分の省力化が希求される。ただし多額の投資予算も用意できないが、その点バッヂ式のコンテナ洗浄機は費用対効果に優れる。バッヂ式は洗浄機への出し入れに人手は要するものの約20~30秒/枚に短縮できると見込んでおり、一日当たり約2.5時間、年間で600時間以上の作業時間短縮を見込む。
3	株式会社コスマジヤパン 【小樽市】	計量管理システムの導入による食品配合業務の省力化	惣菜品製造における「調味料等の配合」(練り物、唐揚げの味付け、植物肉の調合など)は配合ミスが発生すると食品表示への影響が大きい為、熟練の作業員が担当する事が多い。安全担保の対応として「配合の記録と確認」を紙ベースでの記録を行っているが、業務終了時に在庫量を確認し使用された原材料が正しいかの確認作業を業務終了後の残業として日々相当な労力を費やしている。配合計量システムの導入により作業時に間違いの確認が出来、記録も自動化する事から、作業終了後の在庫取による確認作業が不要になり、又作業自体の熟練も不要になり残業時間の軽減を図る。
4	株式会社コバルテック 【札幌市】	製品設計システム導入における省力化推進プロジェクト	弊社では製品開発工程において図面作成の際は手作業・Excelで行っており、図面の完成まで約3週間を要していることから、効率性と精度の向上が必要となっている。導入により①多大な設計作業時間②目視チェック業務以上2点の課題を解決する。導入予定の設計ソフト名称は「SOLIDWORKS」。最初のスケッチから最終設計まで3Dモデルを作成し、直感的かつ精度の高い図面作成が可能である。この設計ソフトを導入する事により①迅速な図面作成と修正が可能となり、開発サイクルが短縮できる。②精度の高い図面によりチェック業務の低減が期待できる。以上が導入後の効果になる。
5	札幌ボーデー工業株式会社 【札幌市】	ターレットパンチプレス工程の省力化	部品製造工程の最上流である、ターレットパンチプレスによる鋼板の打ち抜き工程が重筋作業となっており、工程のユニバーサル化を阻んでいる。使い勝手の良い鋼板移動用台車を開発・投入し、将来的には工程に女性、シニアを投入できるようにして人手不足を解消したい。今回の取組では、業務改善の指導を受けていたトヨタ自動車北海道さまに治具(台車)を外注したが、次年度以降は内製できるようノウハウを吸収したい。
6	株式会社白石ゴム製作所 【札幌市】	ハンディターミナルを活用した在庫管理と棚卸業務の省力化プロジェクト	今まで様々な方法で在庫管理を試みたが、人によって作業の品質が異なり、数量が合わず継続できなかった。また、棚卸は寒い倉庫内で長時間かかることもあり積年課題であった。導入希望の在庫管理システムはハンディターミナルとバーコードラベルを用いて、在庫の出入荷の数量と場所の把握、更に入荷時期を誰でも簡単に記録できるので、材料の劣化を防ぐメリットがある。合わせて、従業員の在庫管理の意識付けも増し、工場と事務の連携もスムーズになることが期待される。
7	株式会社土谷製作所 【札幌市】	小型ロボットを活用したスポット自動溶接による省力化	小型ロボットと定置型スポット機の運動による手付けスポット作業をロボットにより自動化する事で作業効率を上げて労働時間の短縮を図る。将来的には現在、使用している他のロボットと組み合わせた自動ライン化により同一タクトの部品加工を実現できることを目指す。
8	株式会社パールモンドール 【札幌市】	洋菓子製造の省力化を実現する高機能ミキサーの導入	令和5年8月末に2事業所から1事業所での経営に縮小し、従業員も半数以下となってしまったが、1事業所当たりの需要や卸売りの需要が増加している。原材料の価格高騰により経営の維持が困難な中、味・品質を落とさずに増加する需要に応えるには高機能ミキサーを導入することが重要である。高機能ミキサーの導入により、これまで手作業で行っていた工程を自動化できるため、需要増に対応することが可能となる。
9	株式会社丸佐サツシ製作所 【札幌市】	塗装機器の導入による作業プロセス改善(省力化)計画	弊社は札幌市に本社・工場を有するスチールドア製造業者であり、年間約2,500枚程出荷しています。製造の過程で鋸止め塗装を行っておりますが、現状は工場内の限られたスペースで塗装と乾燥を実施(換気や工場内での移動に手間や時間がかかる)等の制限や課題を抱えています。今回の塗装機器導入によって、今まで行っていた工場内の移動作業が軽減される等の効果が見込まれ、年間672時間の作業改善につながります。
10	みれい菓株式会社 【札幌市】	道産乳原料を使用した冷凍プリンの製造プロセスの改善	これまで多くの企業が開発を試みたが上手く製品化に繋がっていない冷凍プリン。カタラーナを製造している当社の技術を用いて、北海道の牛乳を使用した冷凍プリンの開発に成功、海外向けの販売会社からの受注が決まり、現在出荷に向けて冷凍プリンを製造しているが、作業人員も限られており設備も無く、冷凍プリン製造は、製造プロセスの大半を手作業で実施するため人手がかかるので、既存商品の製造ラインを一部停止し、なんとか納期に間に合わせるようやりくりをしている。よってこの度、冷凍プリンの製造にかかる充填作業を自動化する充填機を導入し、大量生産を可能にしながら、充填工程の人手不足解消を目標にする。
11	株式会社ヤマショウ瀬戸商店 【札幌市】	カット加工機導入で作業の省力化へ~青果業界の未来を担う為に~	昨今の人手不足の問題により、御取引先様からの人員不要なカット野菜の需要が増加している。これに応えるために機械化以外の生産強化に努めてきたものの、弊社においても人手不足と熟練者による手作業が多いため、属人化が進んでおり、その結果、従業員の業務負担に偏りが生じている。本事業で計画しているごぼう皮むき機および細ネギカッターを導入することで、省力化による従業員の働き方改革、人件費削減の他、機械化により商品規格を安定させ、全体の生産性向上を図る。

※五十音順